

「事業名:会津大学 浜通りロボット人材育成事業」 2019年度補助事業の実績・成果

会津大学 連携市町村:南相馬市 連携市町村との協定締結日:2018年10月25日
現地拠点:南相馬市原町区萱浜字新赤沼83番 ロボットテストフィールド研究棟2階 5号室

事業のポイント

RTFの活用と地元チームのWRS2020出場を目指し、南相馬市ロボット産業協議会との連携による小高産業技術高校とテクノアカデミー浜の学生有志に対するロボット人材育成実施。

2019年度からは南相馬市内の高校生を対象にペッパーを活用したプログラミング教育も実施。

今年度の活動実績

- 7月～8月に原町高校、9月～11月に相馬農業高校・小高産業技術高校の生徒を対象にしたロボットプログラミング講習会を実施。(各4日間、33名参加)
- 11月には小高産業技術高校・テクノアカデミー浜の生徒を対象とした会津大学教員と南相馬ロボット産業協議会の連携によるロボット技術講習実施。(6日間、12名参加)
- 南相馬チームのWRS2020出場に向けたロボット開発に関する意見交換を実施したほか、11月には会津大学と共同研究等を行っている「会津ロボットデュアルウェア研究会」の参加企業が南相馬市を訪問し地元企業と意見交換等を行うなど、産学連携の基盤強化の取組を実施。



今年度の成果

- 若手のロボット人材育成の取組の拡充(HW/SW技術・興味の醸成)
- 南相馬ロボット産業協議会会員企業によるのロボット部品(ミニスパイダー)供給と学生の組み立てによるロボット教材作成
- 地元企業・学生によるWRSチーム編成・エントリー
- 南相馬における会津大学活動の基盤となる産業界・学校等との連携

